

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		2	2	定員的には問題ないが、修繕或いは移転を検討している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			配置基準より多く配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1			スロープやトイレの手すりを設置している。トイレ・浴室の修繕を検討中。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1	1	法人内人事考課の確認事項でもあり、職員の意識はある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			4	平成30年度に行う予定。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			4	掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	今後検討。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			内部研修を実施。他にも外部の研修へ参加している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			事前のアセスメントをもとに課題を出して保護者同意のもと、計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			放課後ケアネットワーク仙台で作成したアセスメントシートを活用。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			行事や設定活動を事業所の会議として設けて活動を設定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			季節に富んだ活動を提供する事で、年間をとおして固定化しないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		利用時間に合わせて、活動内容や設定活動の量を検討している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			集団活動と個別活動のバランスを考慮し、その児童の計画を設定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2		送迎時間によって難しい場合は、連絡ノートを活用している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1		帰りの送迎終了後に、振り返りや翌日の予定を確認している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			計画に沿ったケース記録をとっている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		定期的なモニタリングと計画見直しを実施している。6カ月以内であっても適宜見直しを行う場合もある。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	3		自立支援・創作活動・地域交流・余暇活動等の支援を集団・個別で行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児童発達支援管理責任者、もしくは計画作成者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			家庭をとおして学校へ下校時間のお知らせをして頂いている学校もある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			4	医療的ケア対象児童の受け入れがない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			4	中高生対象の為行っていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	1	計画報告書を使用したり、必要に応じて引継ぎや移行会議に伺ったりしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	1	必要に応じて外部研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	現在のところ関わりは少ない。地域と連携できるような機会を検討中。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4			参加している。継続的に参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			モニタリングや送迎の際に活動時の様子を含め伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1		3	29年度より保護者研修会として茶話会を実施している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に重要事項説明を含め、行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			面談や茶話会を通じて悩みを伺い、必要な助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1		茶話会を通じて保護者間の連携を図っている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情受付制度を設置し、制度や第三者委員を周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			行事は毎月お知らせしており、事業所の通信は半期に一度発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			施錠できる場所で管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			必要に応じてその方に伝わりやすいツール(視覚的配慮等)を用いている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			地域の商店街との連携を謳っており、祭り等に参加している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		各種マニュアルを作成し、事業所にファイリングしている。家庭への周知は徹底してるとは言えない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			定期的に避難訓練をしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止法に関する研修を毎年行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			面談時に保護者に了解を得て、計画に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	2	アセスメントで保護者からアレルギーに関して伺っているが、医師の指示書は求めている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		1	事故・ヒヤリハットに関する報告書を作成し共有する事で事故防止対策を図っている。